

マダイの稚魚放流についての感想

9月17日（木）に行われたマダイの稚魚放流（名向小3年生が参加）のアンケートより



- ・マダイの子ども、とてもいきがよくてビックリした
- ・あんなに小さいのに、すごくはねるからびっくりした
- ・マダイのうろこがザラザラでビックリしました
- ・マダイを知らなかったから、どんななんだろうと思っていたら、かわいいとげがあった

- ・マダイが、板のところに引っかかって、つんつんってやって流してあげたら、ぶるぶるってしてビックリした
- ・マダイの赤ちゃんを海に返すのがたのしかった
- ・マダイのこと以外にも、いろいろ教えていただきありがとうございました
- ・意外と大きくて、ドキドキしてとっても楽しかったです
- ・マダイをこんな近くで見られて楽しかったです
- ・もう一度、みんなでやりたいなあと思いました
- ・早く大きくなったマダイをみたいです
- ・マダイの赤ちゃんが早くてかっこよかった
- ・きちょうなたいけんをさせていただき、ありがとうございます
- ・とっても楽しかったし、マダイをさわれたからうれしかったです
子どもたちにとって、たいへん貴重な体験になったようです。



SDGsについてその5 「私たちは森と海の肺を持っている」

森の木から酸素が作られていることは、良く知られていますが、実は、海の植物プランクトンや海藻なども、多くの酸素を生み出しています。つまり、私たちの世界の酸素は森と海から生まれているのです。

最近、テレビの番組やCMで、SDGsに触れることが多くなっています。「サステイナブル」という言葉もよく聞かれます。皆さんも、SDGs（サステイナブル・デヴェロップメント・ゴールズ）について意識を高めていただければと思います。

三浦市では、三浦市の学校教育全体構想で、「育てたい三浦の子ども像を育むための9つの具体的な取り組みについて、SDGsの視点を踏まえて推進する」と明記しています。市内の学校でも、SDGsについて学習する機会が増えています。



みうら学・海洋教育に関するお問い合わせは、

三浦市教育委員会まで 882-1111（内線428）